



マンスリータイムズ(令和6年度)

みはま

10月号②

やさしい音色にうっとり…オカリナコンサートを開催しました♪

10月8日(火)、6名の外部講師によるオカリナコンサートを一学部生の特別活動の授業で行いました。講師は美浜町中央公民館主催のサークル・オカリナみはまのみなさんです。これまでもいろいろな場所で演奏会をされてきて、特別支援学校での演奏は今回が初めてとのことでした。

このコンサートのために児童生徒達の馴染みの深い曲、興味関心のある曲等を事前に聞き取って頂き、曲を選んで演奏を披露してくださいました。

コンサートでは子ども達のペースに合わせて進行をしてくださり、とても息の合った演奏でした。子ども達もその音色に魅了されながら興味津々の表情で聴く様子が見られました。開演時には『ちょうちょう』や『もみじ』『冬景色』等の5曲を続けて演奏してくださり、オカリナの心地良い音色を全身で受け止めながら身体を揺らしてリズムを感じたり、楽しそうに手拍子をしたり等、児童生徒が各自の表現できる方法で思いを表現していました。そして子ども達に馴染みの深い『さんぽ』の曲を演奏して頂いた時には、「この曲、聴いたことあるよ」というように表情にも笑顔が見られたり、リズムを取るように手指を動かしたりしながら、楽しい思いを伝えたりしていました。

普段聴くことができないオカリナの演奏に触れることができたことは、子ども達にとって貴重な経験となりました。このような機会を与えて頂き、ありがとうございました。



オカリナは、イタリアで誕生したそうで、別名オカリナとも呼ばれています。オカリナとは「小さなガチョウ」という意味だそうです♪

学校運営協議会コーナー

今回は瀬戸委員を紹介します。



委員さんはこんな人!その⑤

今回は瀬戸 敬二(せと けいじ)

委員を紹介します

松洋中学校の校長の瀬戸です。昨年、校長として赴任しましたが、実は教諭、教頭時代も含め、松洋中に赴任するのは今回で3度目となります。

この間、私が特に松洋中の生徒に訴えてきたことは、「目標を持つことの大切さ」です。ただ漫然と毎日を通すごのではなく、目標を設定し、それを達成しようと努力できることに、人間の素晴らしさや成長があると思っています。校長となった今でも、生徒たちには「目標を持って頑張れ!」と声を掛け続けています。

Q:松洋中学校を
自慢してください

松洋中学校の特長は、「文武両道」の精神が伝統的に引き継がれていることです。生徒たちは、学習に部活動に一生懸命取り組んでいます。

Q:みはま支援学校の学校運営協議会に期待すること。

貴校は、「自分らしく生きる豊かに生きる生徒の育成」という学校のビジョンが明確に打ち出されています。その実現のために、地域との連携を強化したり、体験活動を重視したりする取組には、大変感銘を受けています。



Q:同じ美浜町にある学校として、みはまの先生方に一言。

教育相談のセンター的機能を果たしておられる貴校には、助けて頂くことばかりですが、お互いの授業参観や研修会等を通して、より深い交流が築ければと考えています。

Q:好きな井は何ですか?

カツ井